



2015 紀の国 わがやま大会

第15回全国障害者スポーツ大会 躍動と歓喜、そして絆

審判（副）委員長
氏名： 松本 久彦
確認： 未 ・ 済

バレーボール競技 戦評用紙

種別	聴覚障害者の部(男子)	会場	岩出市立市民総合体育館
----	-------------	----	-------------

平成 27 年 10 月 26 日 月 曜日 第 3 日目

A コート 第 9 試合

☐ 1 回戦 ☐ 交流試合 ☐ 準決勝 ☐ 3 位決定戦 ☒ 決勝

◎試合結果

勝利チーム						
兵庫県	2	25	—	18		
都道府県 指定都市名		20	—	25	1	愛知県
		25	—	16		都道府県 指定都市名

【審判員】

主 審： 山本 和良 (和歌山県) 副 審： 藤木 博文 (和歌山県)

記録員： 岡本 浩美 (和歌山県) A・S： 渡辺 徳昭 福井 弘紀 (和歌山県)

【戦 評】

記載者： 山中 梨華 (戦評委員)

第1セット序盤、兵庫県の13番田中選手、2番山口選手のスパイクなどで揺さぶり、兵庫県がリード。その後も、ブロックポイントなどで兵庫県が点数を重ねる。終盤、愛知県も8番岡崎選手のブロックポイントなどで巻き返しをはかるも、そのまま25-18で兵庫県が1セット先取した。

第2セットは、序盤両チームとも激しく攻防を繰り返していたが、愛知県9番崎田選手のスパイクが連続して決まるなど、流れが一気に愛知県に向く。愛知県8番岡崎選手のブロックポイントもあり、25-20で愛知県が2セット目を奪った。

第3セット、序盤から愛知県の攻撃が単調となり、9番崎田選手のスパイクが兵庫県のブロックにつかまる。また、サーブミスなども連続し、流れを変えることができない中、一方の兵庫県は2番山口選手のナイスレシーブなどにより、勢いをつけていく。そのまま、最後まで兵庫県の勢いを止めることができず、25-16で兵庫県が勝利をおさめた。

150

300

450